

**2017年1月1日～2024年5月31日の間に  
札幌医科大学附属病院放射線治療科において  
Ⅲ期非小細胞肺がんの治療を受けられた方およびご家族の皆様へ  
—「Ⅲ期非小細胞肺癌根治的化学放射線療法における治療関連因子を用いた予後予測因子の探索」へ  
ご協力のお願い—**

研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 病院長 渡辺 敦

研究責任者 札幌医科大学附属病院 放射線治療科 助教 北川 未央

1. 研究の概要

1) 研究の目的

この研究では、札幌医科大学附属病院放射線治療科においてⅢ期非小細胞肺がんの放射線治療を受けられた方のカルテデータや放射線治療計画と治療効果および副作用の実態を照らし合わせることで、この治療が患者さんに対しどのように影響を及ぼしているかどうか明らかにすることを目的にしています。

2) 研究の意義・医学上の貢献

この研究で、札幌医科大学附属病院放射線治療科でⅢ期非小細胞肺がんの化学放射線治療を受けられた方の結果を把握することにより、現在治療を受けている患者さんやこれから治療を受けられる患者さんへの放射線治療の向上に貢献できる可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2017年1月1日～2024年5月31日の間に札幌医科大学附属病院においてⅢ期非小細胞肺がんの化学放射線治療を受けられた方が研究対象者です。

2) 研究期間

病院長承認後～2027年3月31日

3) 予定症例数

70名を予定しています。

4) 研究方法

2017年1月1日～2024年5月31日の間に当院においてⅢ期非小細胞肺がんの化学放射線治療を受けられた方で、研究者が病歴、放射線治療・抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、血液検査結果などのカルテ情報、放射線治療計画情報を収集し、治療効果や副作用に関する分析を行います。

## 5) 使用する情報

この研究に使用するものは、大学病院のカルテに記載されている情報の中から、年齢、性別、合併症、既往歴、画像診断結果（CT、MRI、核医学検査）、臨床検査結果（血液一般、生化学、腫瘍マーカー、病理組織検査結果）、臨床経過、治療内容（抗がん剤や放射線治療の内容）、処方、治療効果や副作用の有無を抽出し使用いたします。分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

## 6) 情報の利用開始予定日

情報の利用を開始する予定日は、2025年12月1日です。

## 9) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後、研究完了(中止)報告書を提出した日から5年が経過した日までの間、札幌医科大学放射線医学講座研究室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、臨床研究審査委員会（倫理審査委員会）にて承認を得ます。

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

札幌医科大学附属病院 病院長 渡辺 敦

## 10) 研究結果の公表

この研究の結果は学会や論文で発表します。その際も氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータは一切含まないようにします。

## 11) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2025年11月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続をして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

ご連絡頂いた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

<問い合わせ・連絡先>

札幌医科大学附属病院放射線治療科

電話：011-611-2111 内線35350（放射線医学講座教室 平日：8時45分～17時30分）

011-611-2111 内線35420（附属病院放射線治療科病棟 夜間、休日、時間外）

ファックス：011-613-9920